

第47回 中小企業景況調査 (平成 27 年 10 月 - 12 月)

《調査結果の要約》

鎌倉の業況は横ばいで、先の見通しに明るさがまだ見えてこない。
製造業と小売業は低迷が続き、サービス業と飲食業は横ばいで、建設業は改善している。

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前から好転 ↑ : 建設業、小売業（最寄品）、飲食業、サービス業

3 ヶ月前から悪化 ↓ : 製造業、小売業（買回品）

1. 全業種の業況判断 DI は▲0.7（3 ヶ月前と比べ+18.0 ポイント）とマイナス幅が縮小しました。
2. 設備投資件数は 22 件となりました。内訳の上位はOA機器が 6 件、車両運搬具、機械設備、建物等が各 5 件です。
3. 経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：46%（62 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：28%（38 社）、③利用者ニーズの変化：27%（37 社）、単価の低下・上昇難：24%（33 社）が続いています。

〈国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス〉

- ・国内中小企業の業況は、一部業種に足踏みが見られるものの、持ち直しの動きを示している。2015 年 10-12 月期の全産業の業況判断 DI は▲15.1（前期差 0.4 ポイント増）と、2 期連続して改善した。製造業の業況判断 DI は▲12.9（前期差▲0.1 ポイント減）とわずかに悪化した。業種別に見ると、輸送用機械器具、その他の製造業、食料品など 5 業種で改善し、繊維工業で横ばい、化学、家具・装備品、パルプ・紙・紙加工品、窯業・土石製品、電気・情報通信機械器具・電子部品など 8 業種で悪化した。非製造業の業況判断 DI は▲15.8（前期差 0.6 ポイント増）とやや改善した。産業別に見ると、卸売業、サービス業で改善し、建設業、小売業で悪化した。
- ・神奈川県の中小企業景況は、総合の業況 DI で前期比 3.0 ポイント上昇の▲26.4 となった。経営状況では、売上 DI は同 10.4 ポイント上昇の▲10.8、また、採算 DI は同 5.2 ポイント上昇の▲23.4 となった。今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 1.2 ポイント上昇の▲25.2、半年後は同 0.8 ポイント低下の▲27.2 を見込んでいる。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成28年1月現在
2. 調査対象：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から162企業を抽出しました。先回の調査までは150企業で、今回の調査では12企業が増加しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	41	33	162
回答数	12	16	23	22	31	31	135
回答率	75.0%	94.1%	88.5%	75.9%	75.6%	93.9%	83.3%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採 算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて
 - (1). DI：Diffusion Index(ディフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。
 各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
 - ・ 前年同期比； 1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%
 の場合、次のような計算になります。

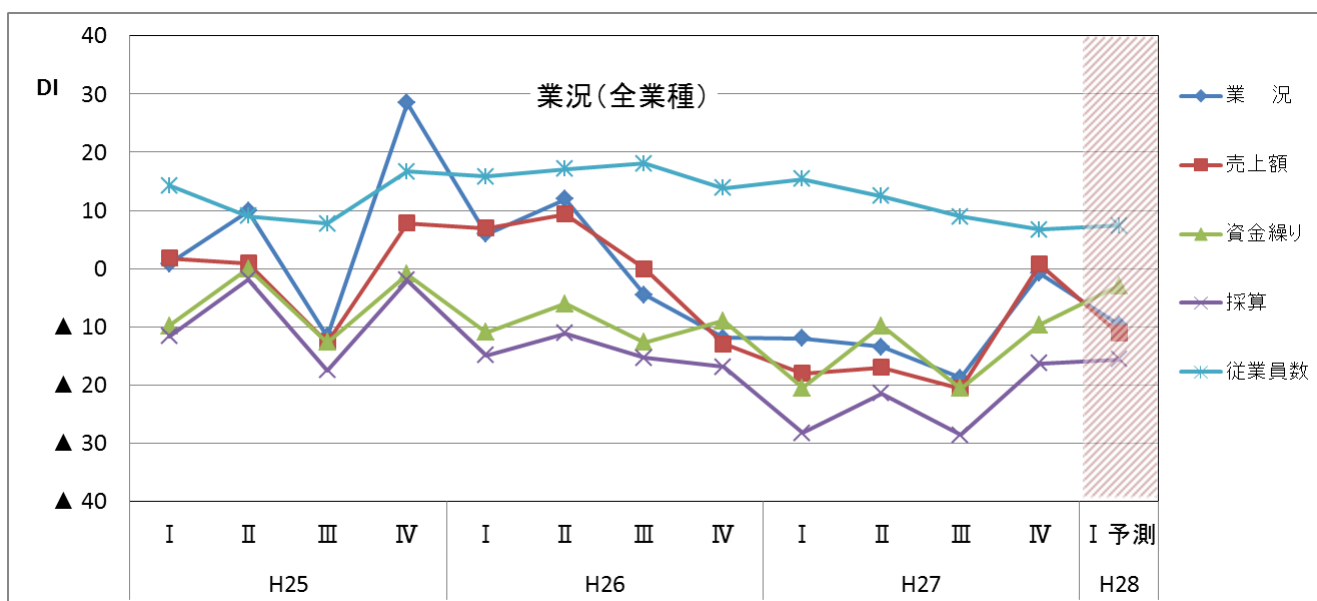
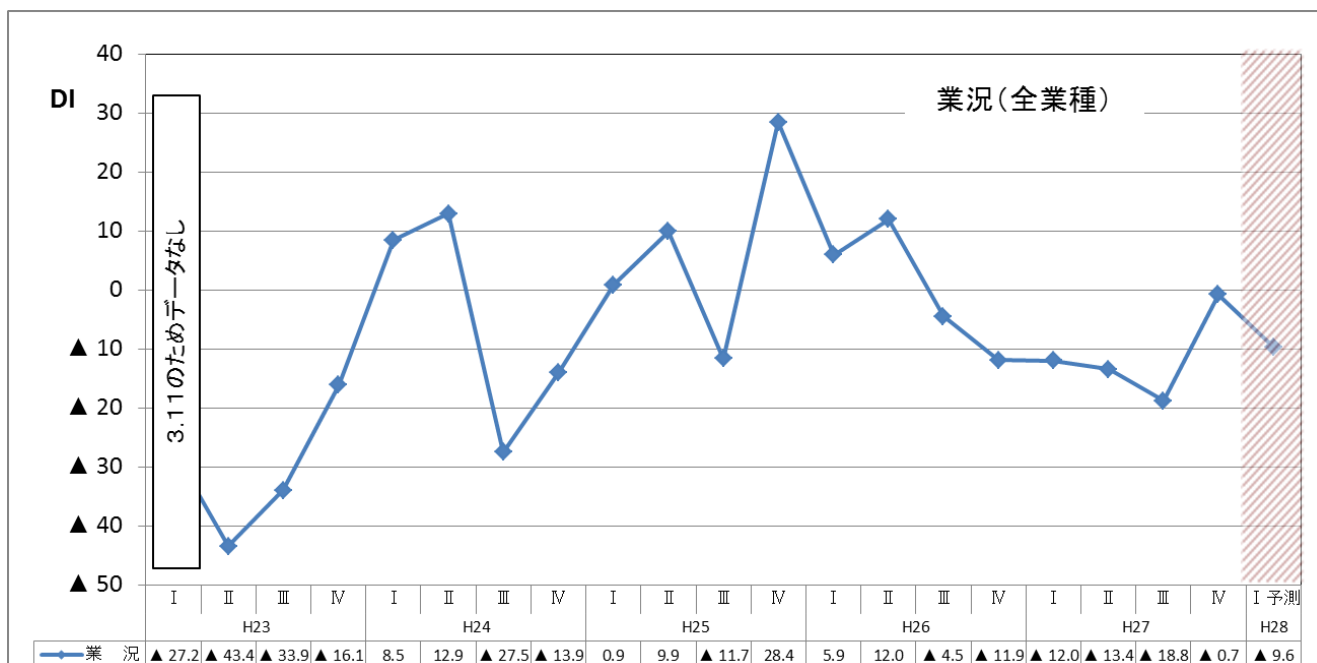
$$\begin{aligned}
 DI &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

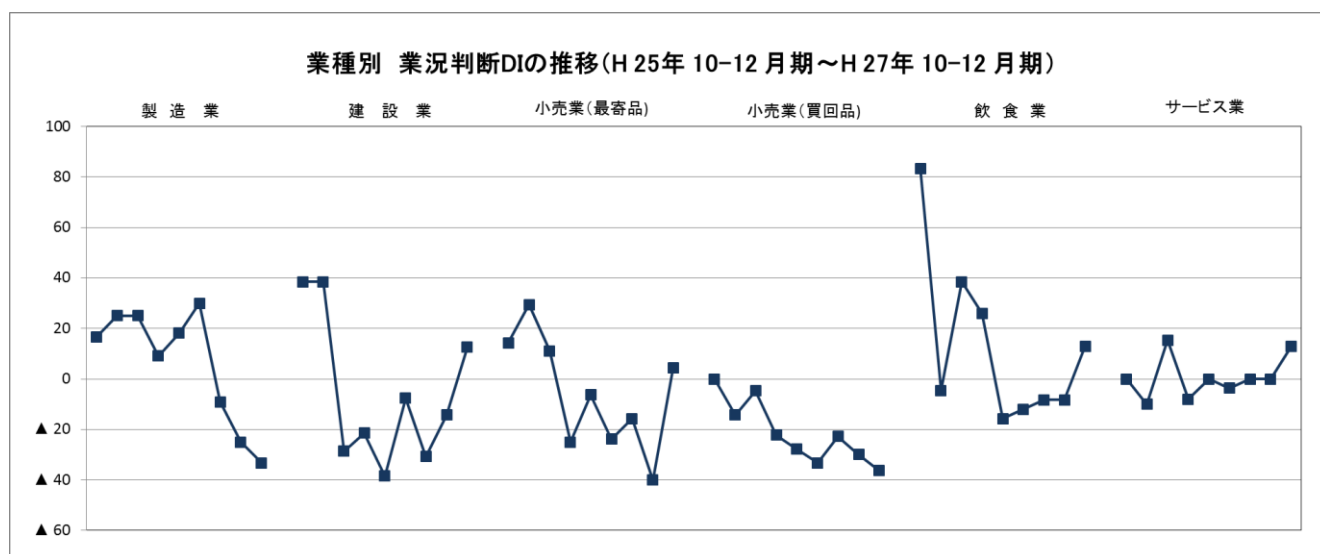
《調査結果》

I. 全業種

□業況 DI

- ・全業種の業況判断 DI は▲0.7（前期比+18.0 ポイント）とマイナス幅が縮小しました。3 ヶ月先は▲9.6 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+0.7（前期比+21.3 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲11.1 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲9.6（前期比+10.9 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲3.0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.3（前期比+12.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲15.6 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+6.7（前期比▲2.3 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+7.4 と人手不足感はほぼ横ばいの見通しです。
- ・業種別の業況判断 DI は前期比で、建設業、小売業（最寄品）、飲食業とサービス業で改善し、製造業、小売業（買回品）で悪化しました。



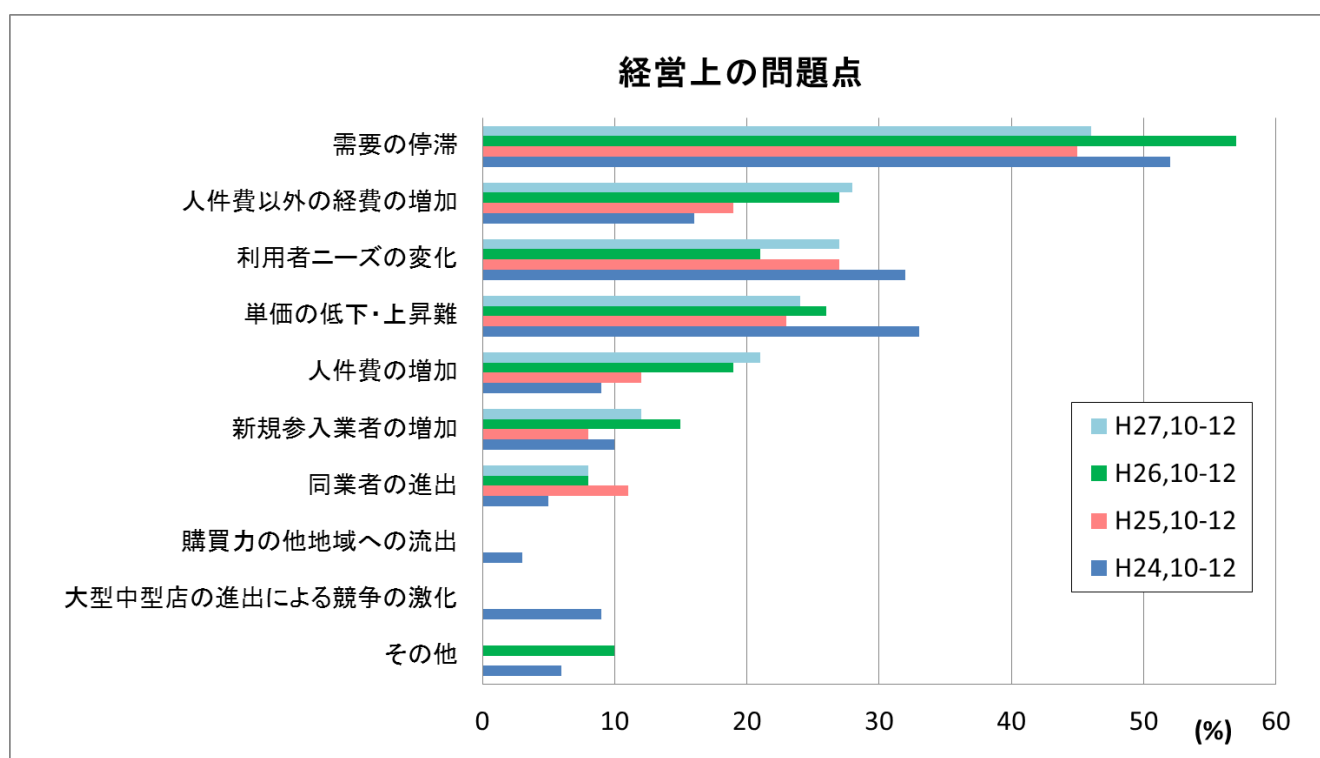


□設備投資の動向

- ・設備投資件数は 22 件となりました。内訳の上位はO A機器が 6 件、車両運搬具、機械設備、建物等が各 5 件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：46%（62 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加：28%（38 社）、③利用者ニーズの変化：27%（37 社）、単価の低下・上昇難：24%（33 社）が続いています。

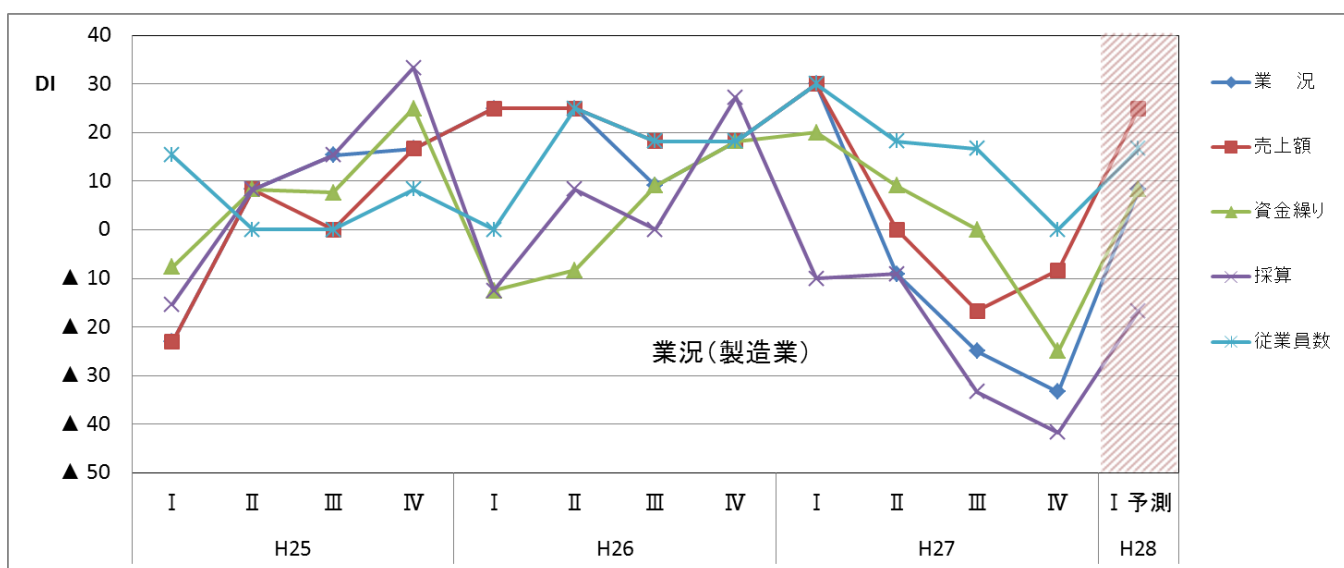


Ⅱ. 業種別

1. 製造業

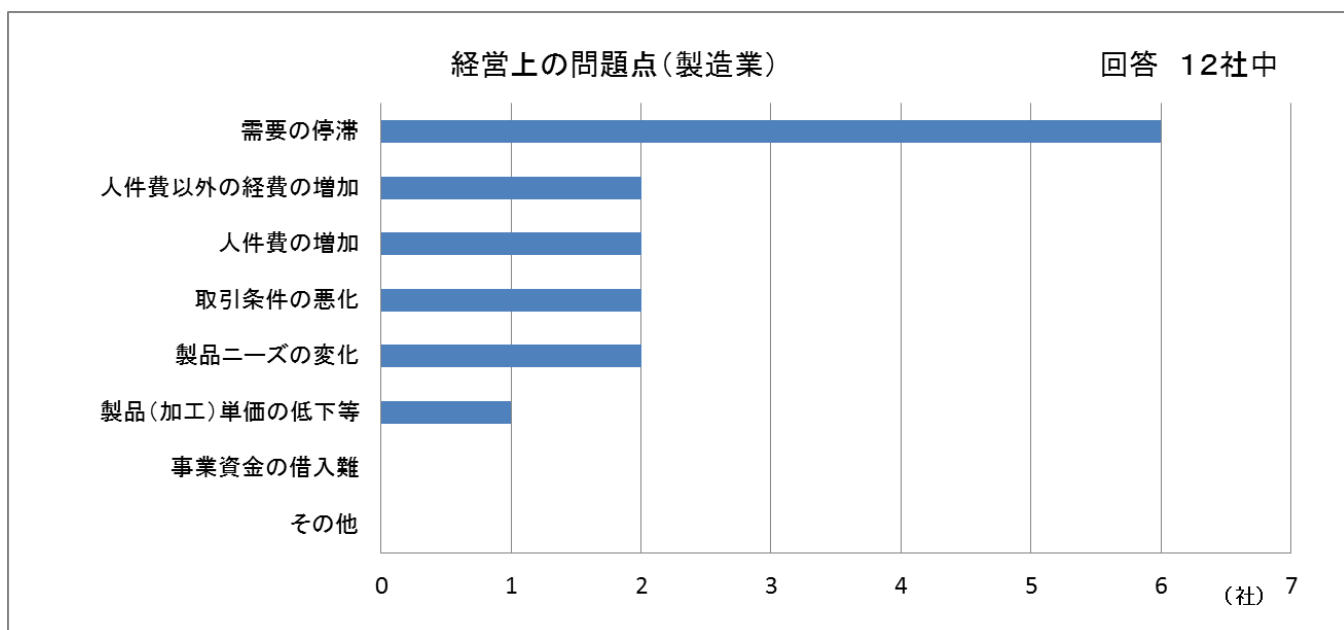
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲33.3（前期比▲8.3 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+8.3 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲8.3（前期比+8.3 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+25.0 とさらに改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲25.0（前期比▲25.0 ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3 ヶ月先は+8.3 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲41.7（前期比▲8.3 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲16.7 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比▲16.7 ポイント）と人手不足感がなくなり、3 ヶ月先は+16.7 と人手不足感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器 3 件、車輛運搬具 2 件です。

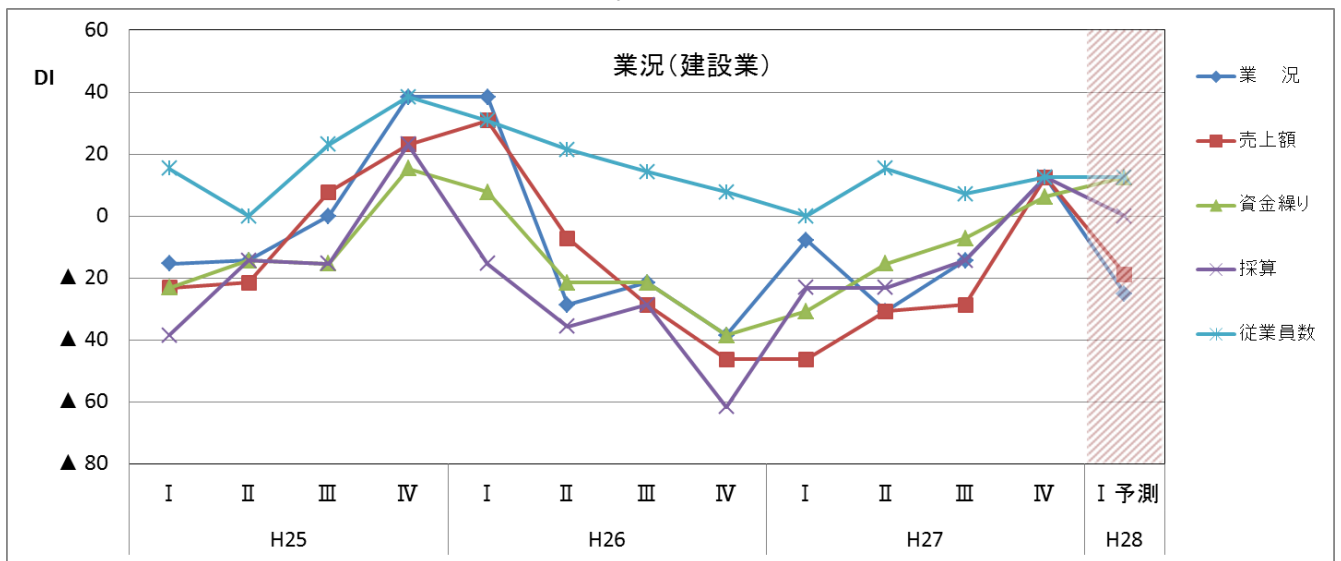
□経営上の問題点



2. 建設業

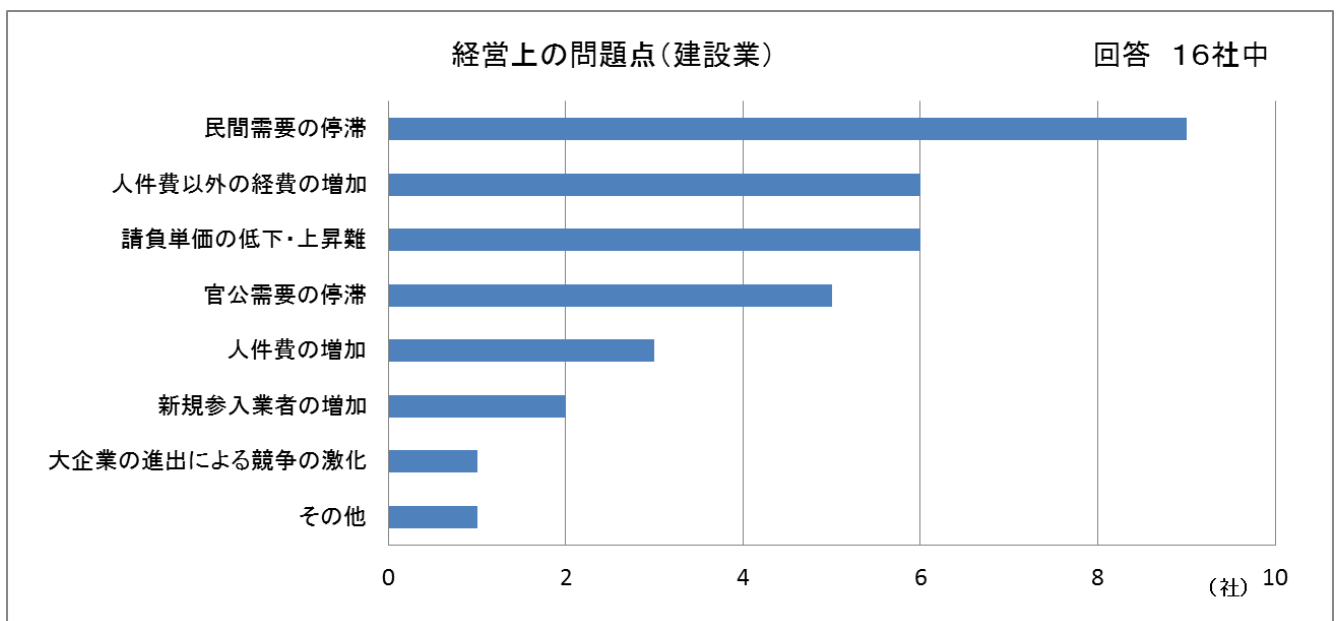
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は+12.5（前期比+26.8 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲25.0 と悪化の見通しです。
- ・ 売上 DI は+12.5（前期比+41.1 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲18.8 と悪化の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は+6.3（前期比+13.4 ポイント）とマイナスからプラスに改善し、3 ヶ月先は+12.5 とさらに改善の見通しです。
- ・ 採算 DI は+12.5（前期比+26.8 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+12.5（前期比+5.4 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+12.5 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数はOA機器の2件と車両運搬具、その他各1件です。

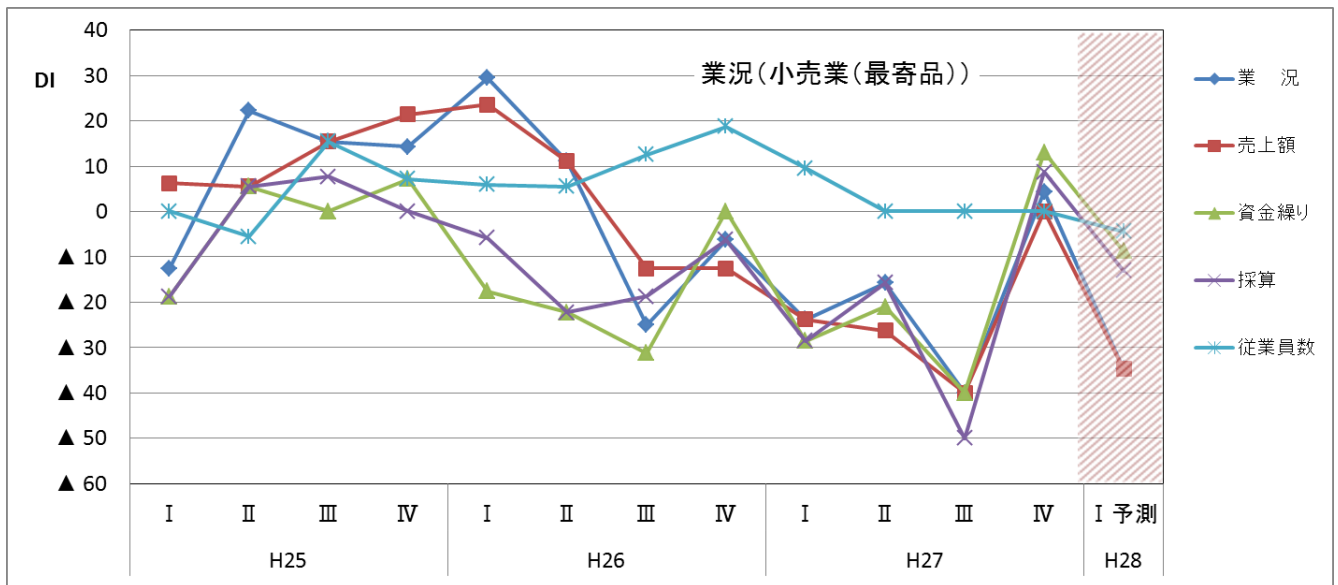
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

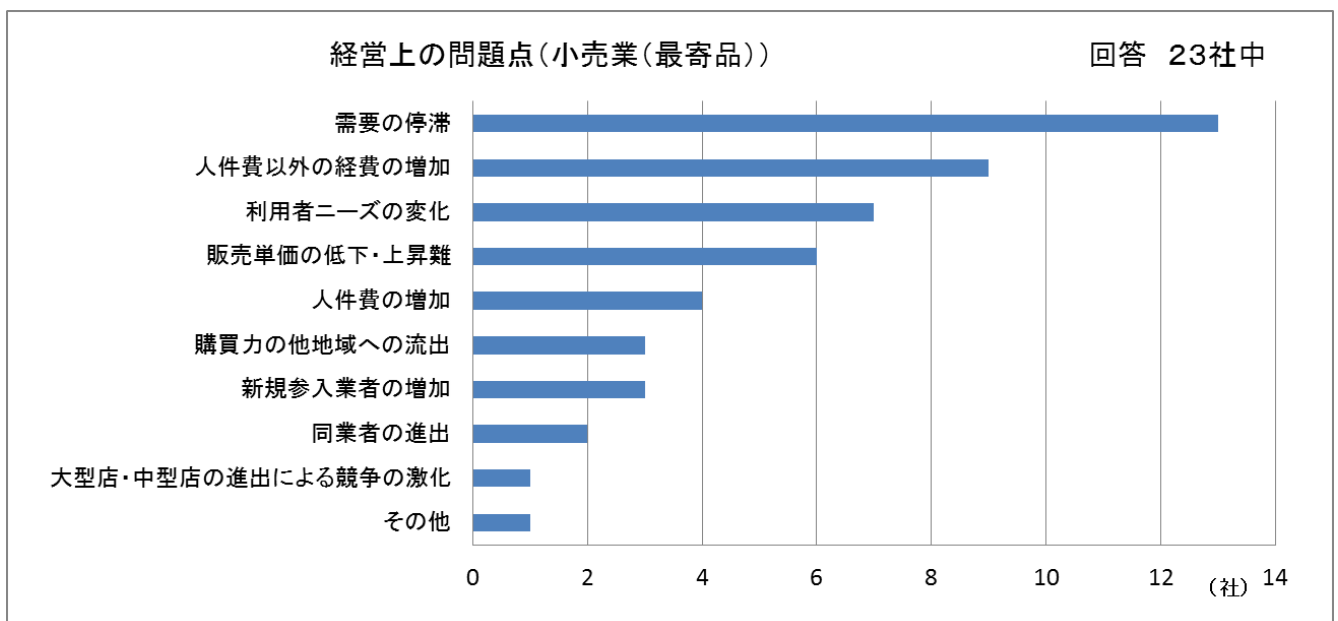
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+4.3（前期比+44.3 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲34.8 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比+40.0 ポイント）とマイナス幅が大きく縮小し、3 ヶ月先は▲34.8 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は+13.0（前期比+53.0 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲8.7 と悪化の見通しです。
- ・採算 DI は+8.7（前期比+58.7 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は▲13.0 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比±0 ポイント）と人手の過不足感がなくなり、3 ヶ月先は▲4.3 と人手過剰感が生じる見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 4 件と建物等 1 件です。

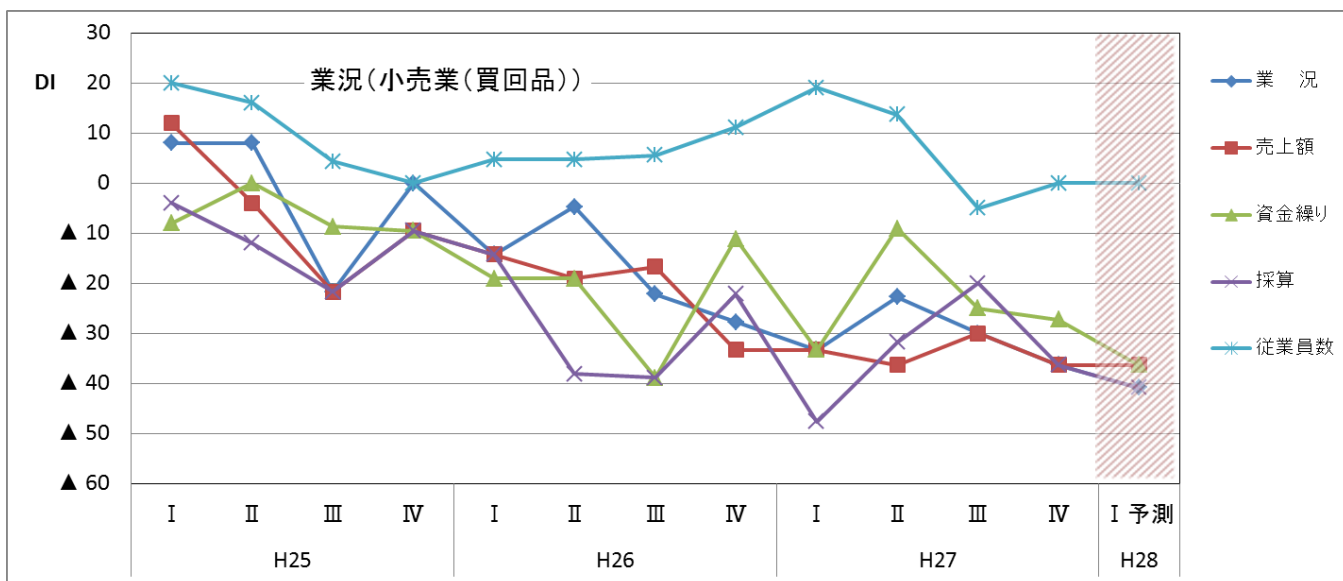
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

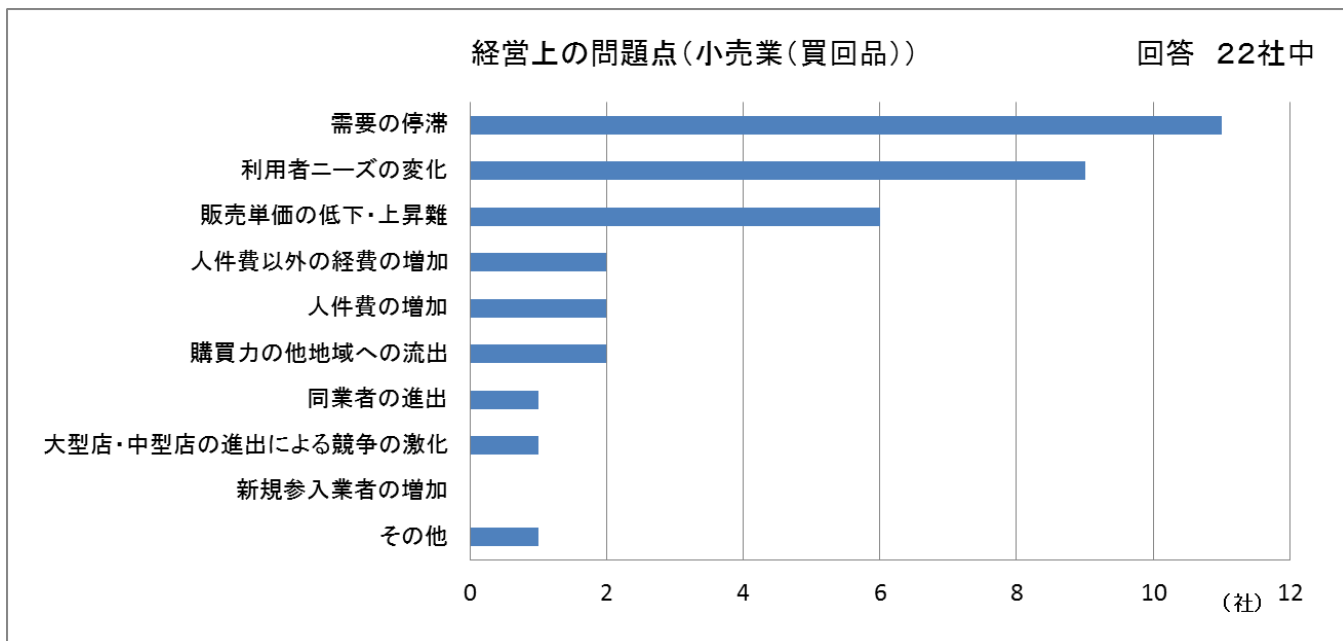
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲36.4（前期比▲6.4 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲40.9 とさらに悪化の見通しです。
- ・売上 DI は▲36.4（前期比▲6.4 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲36.4 と横ばいの見通しです。
- ・資金繰り DI は▲27.3（前期比▲2.3 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は▲36.4 とさらに悪化の見通しです。
- ・採算 DI は▲36.4（前期比▲16.4 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲40.9 とさらに悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は±0（前期比+5.0 ポイント）と人手過剰感がなくなり、3ヵ月先は±0 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は0件です。

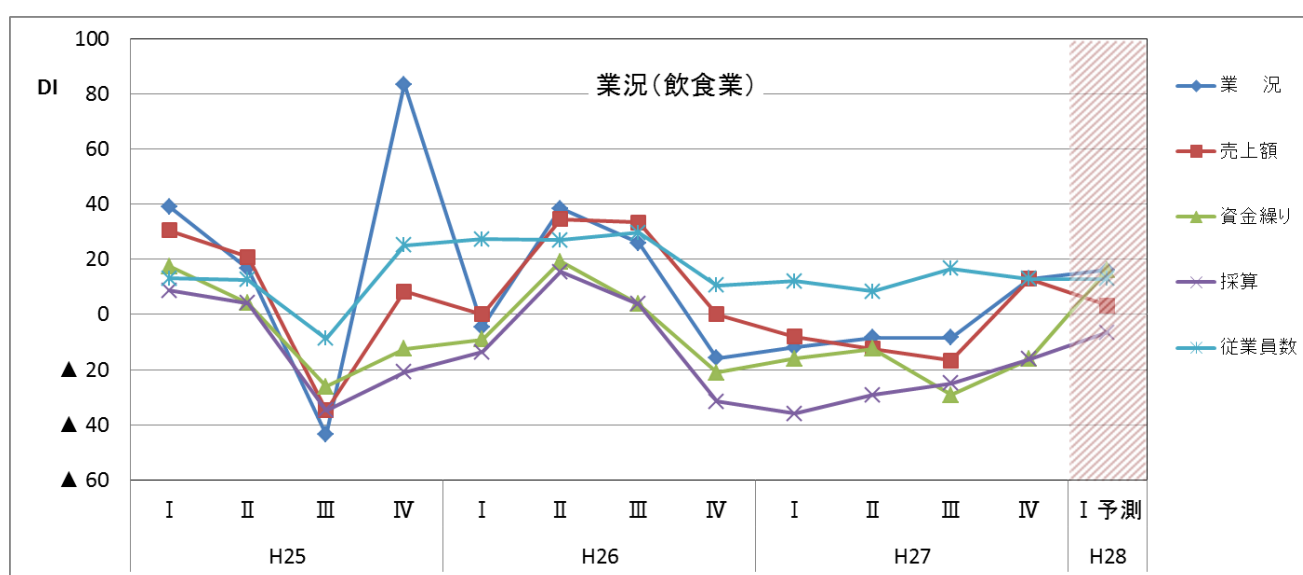
□経営上の問題点



5. 飲食業

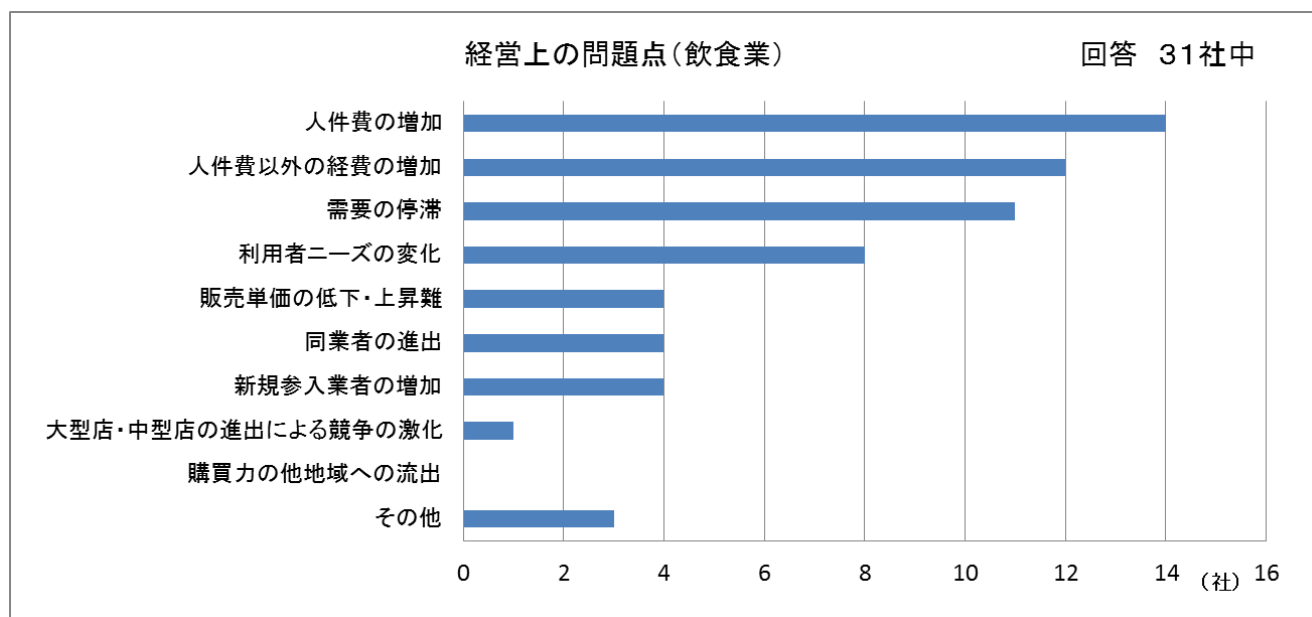
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+12.9（前期比+21.2 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は+16.1 とさらに改善の見通しです。
- ・売上 DI は+12.9（前期比+29.6 ポイント）とマイナスからプラスに大きく改善し、3 ヶ月先は+3.2 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲16.1（前期比+13.0 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は+16.1 とさらに改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.1（前期比+8.9 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲6.5 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+12.9（前期比▲3.8 ポイント）と人手不足感がわずかに縮小し、3 ヶ月先は+12.9 と横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備、車輛運搬具、建物等の各1件です。

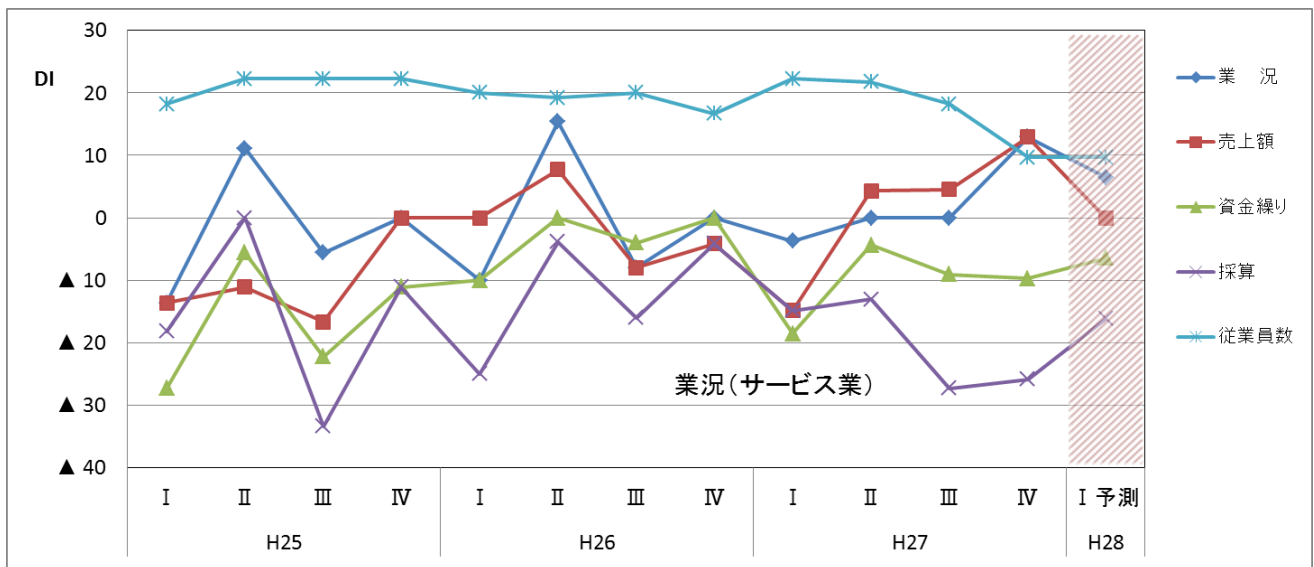
□経営上の問題点



6. サービス業

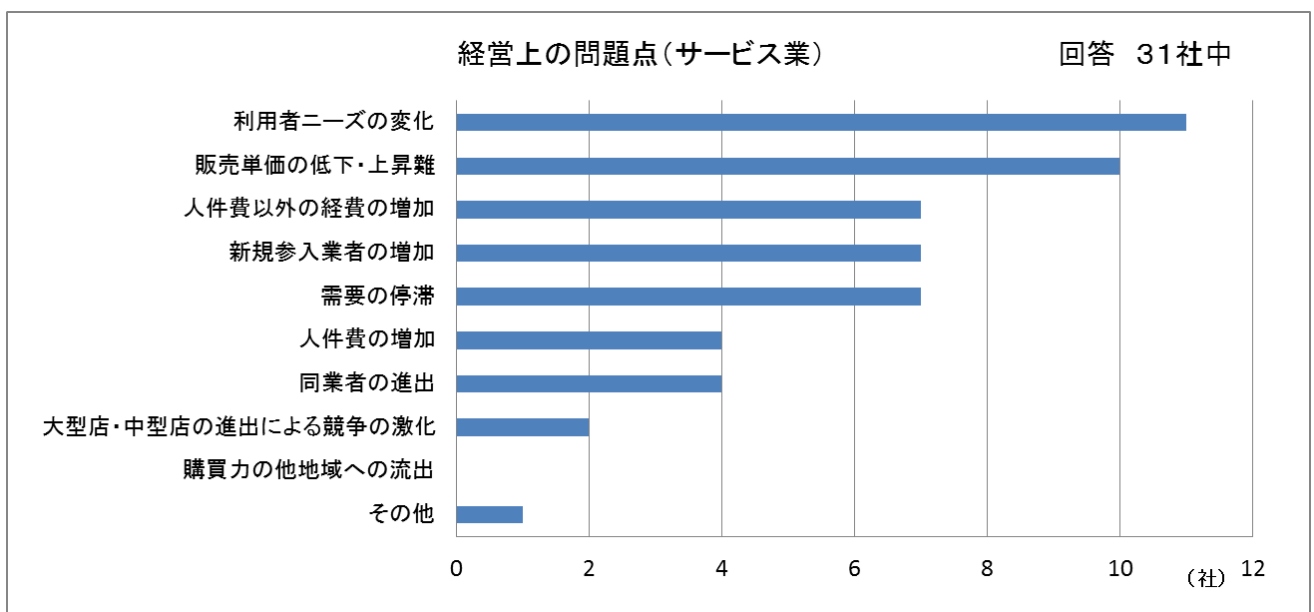
□業況 DI

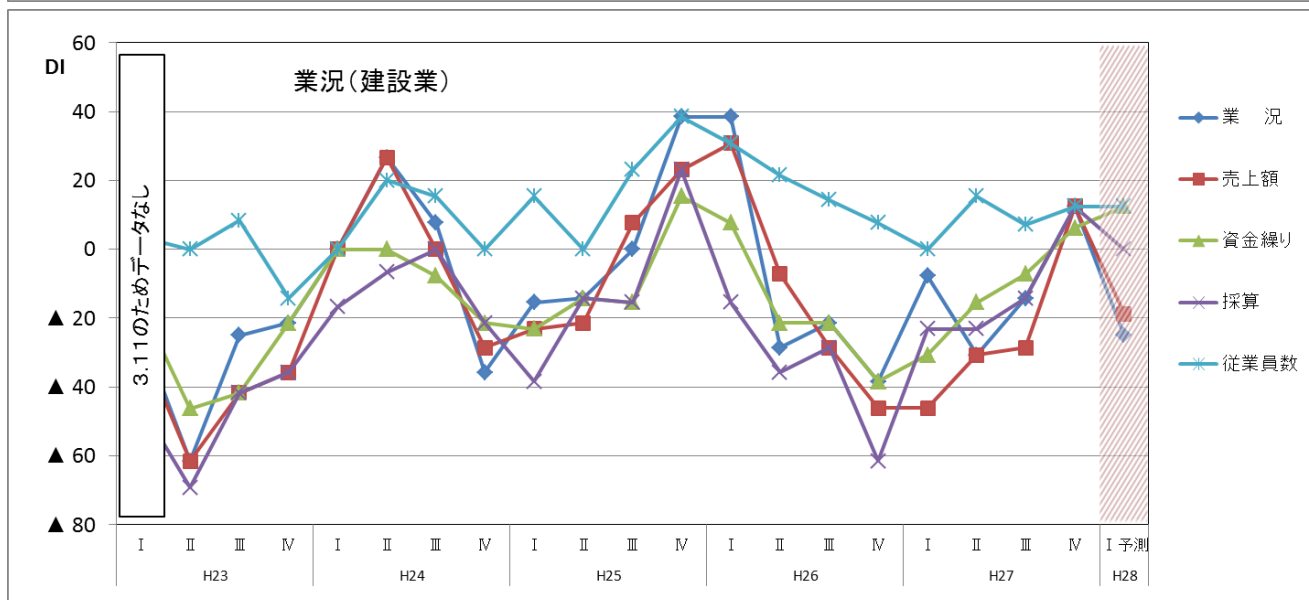
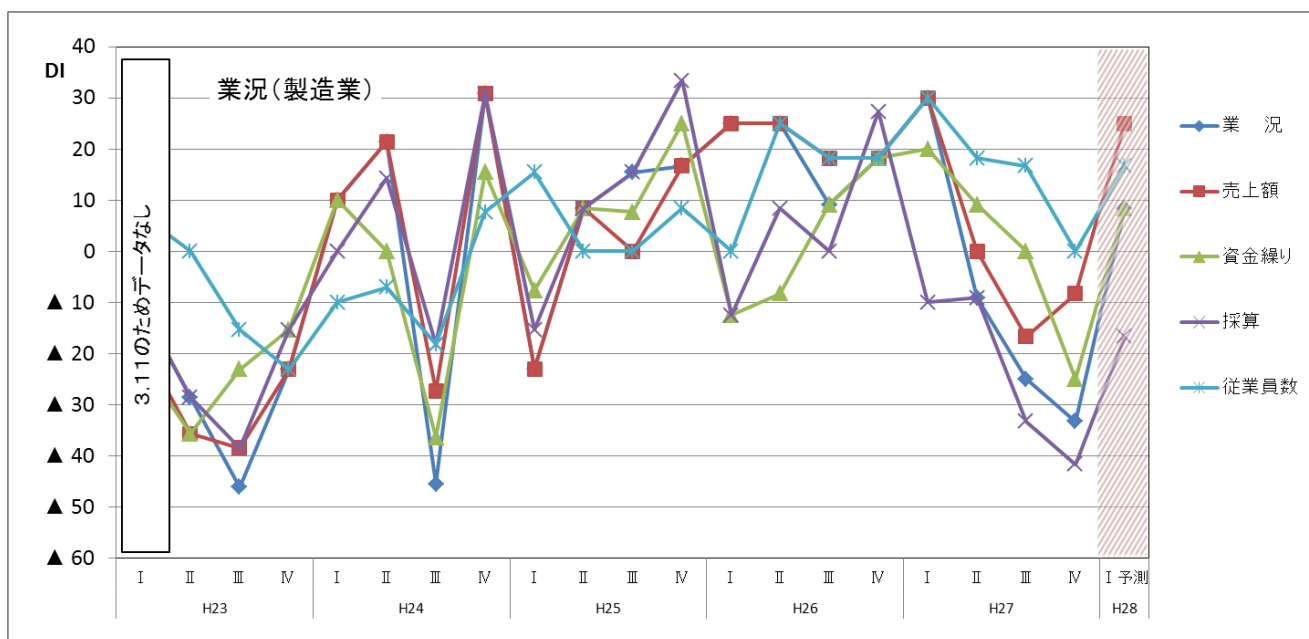
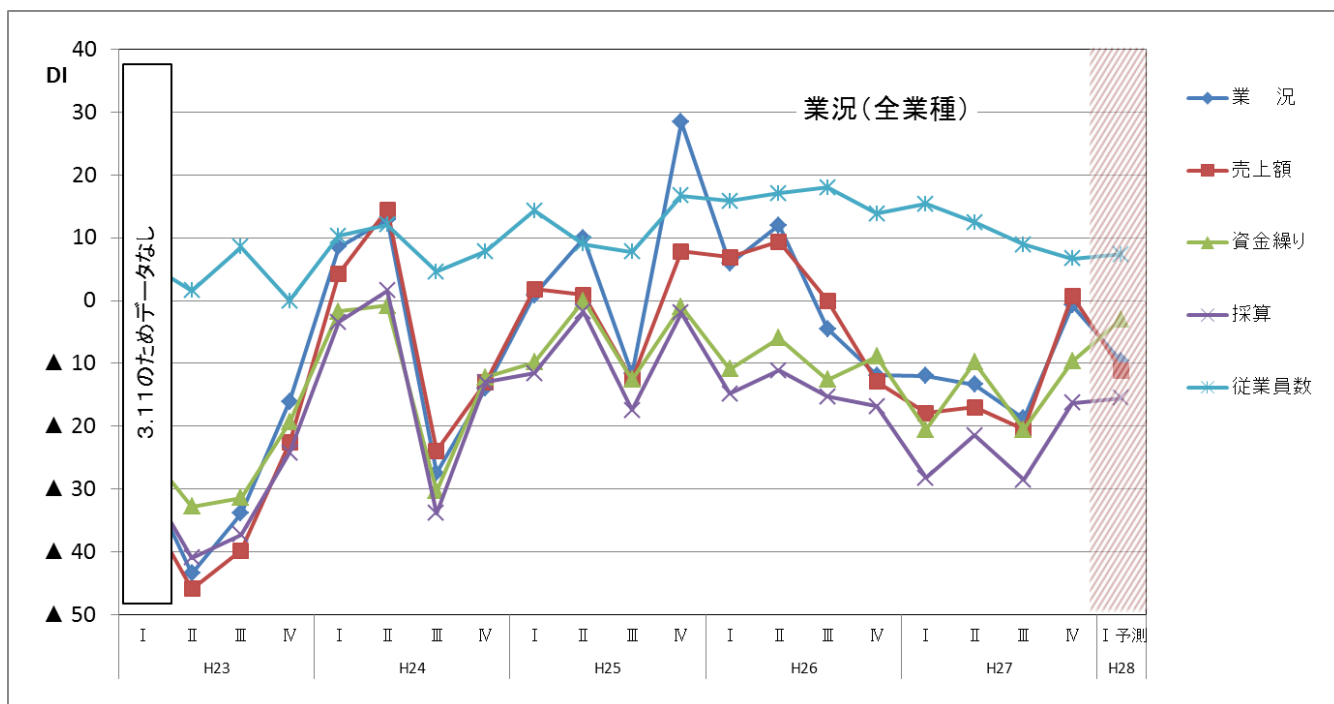
- ・業況判断 DI は+12.9（前期比+12.9 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は+6.5 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+12.9（前期比+8.4 ポイント）とプラス幅が拡大し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲9.7（前期比▲0.6 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲6.5 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲25.8（前期比+1.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は▲16.1 とさらに改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+9.7（前期比▲8.5 ポイント）と人手不足感が縮小し、3 ヶ月先は+9.7 と横ばいの見通しです。

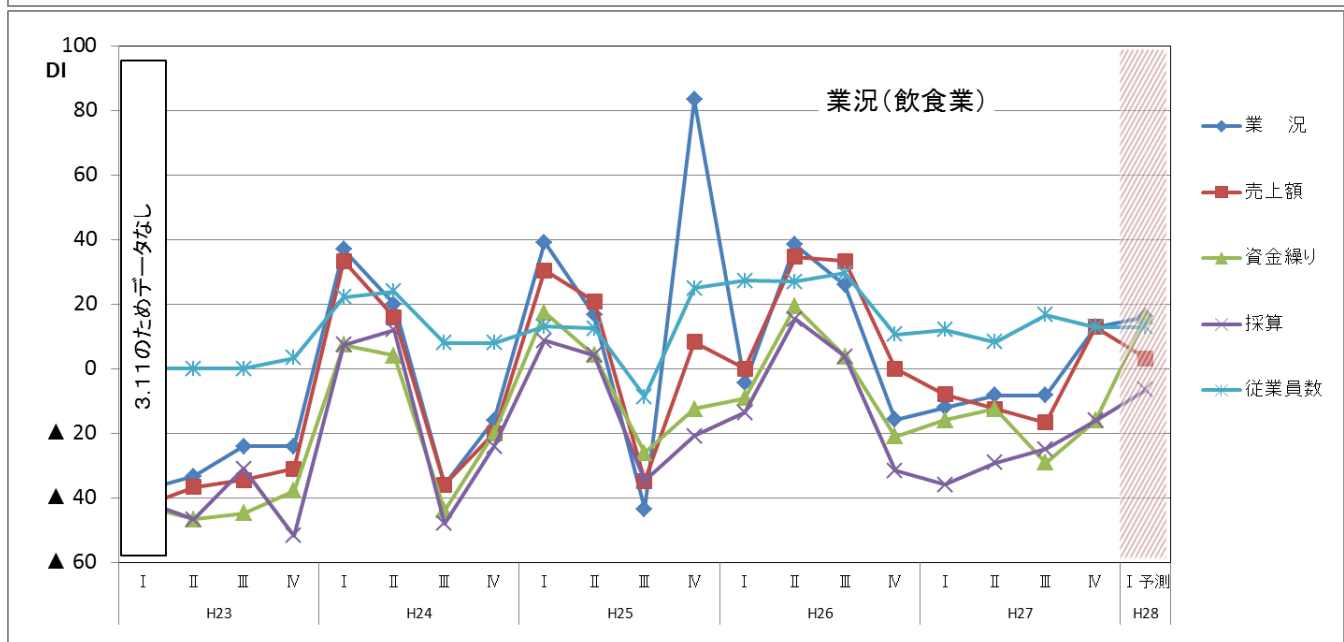
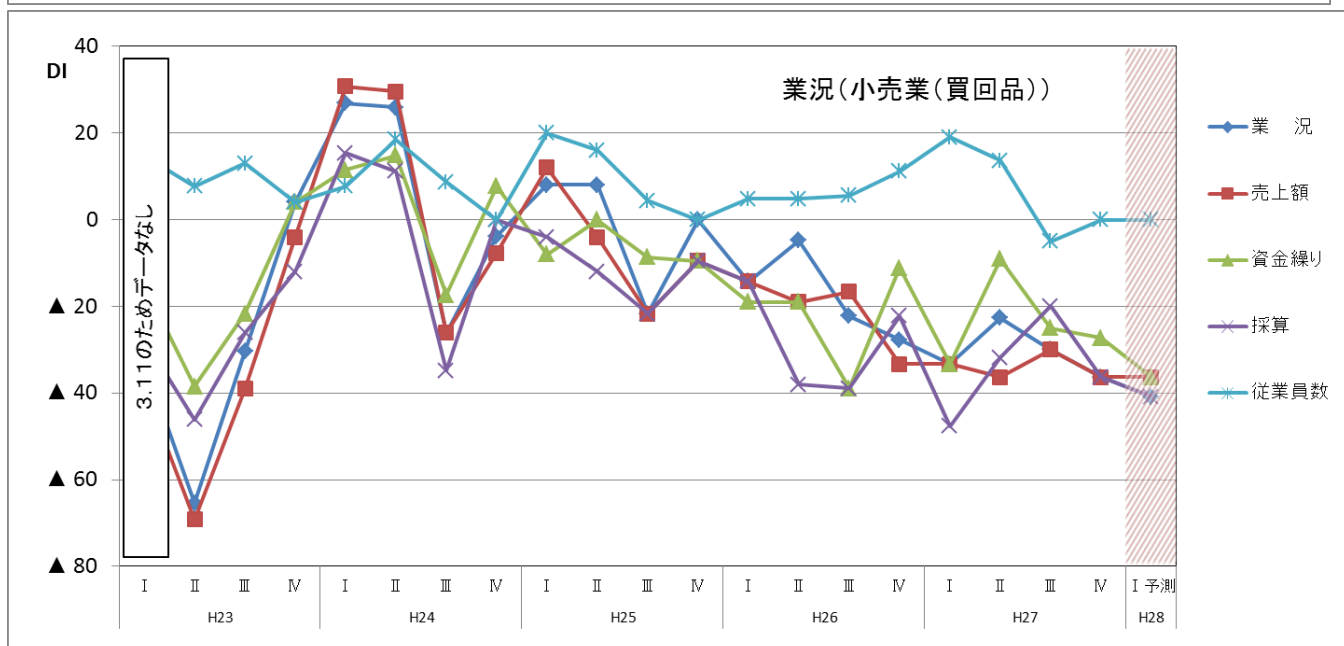
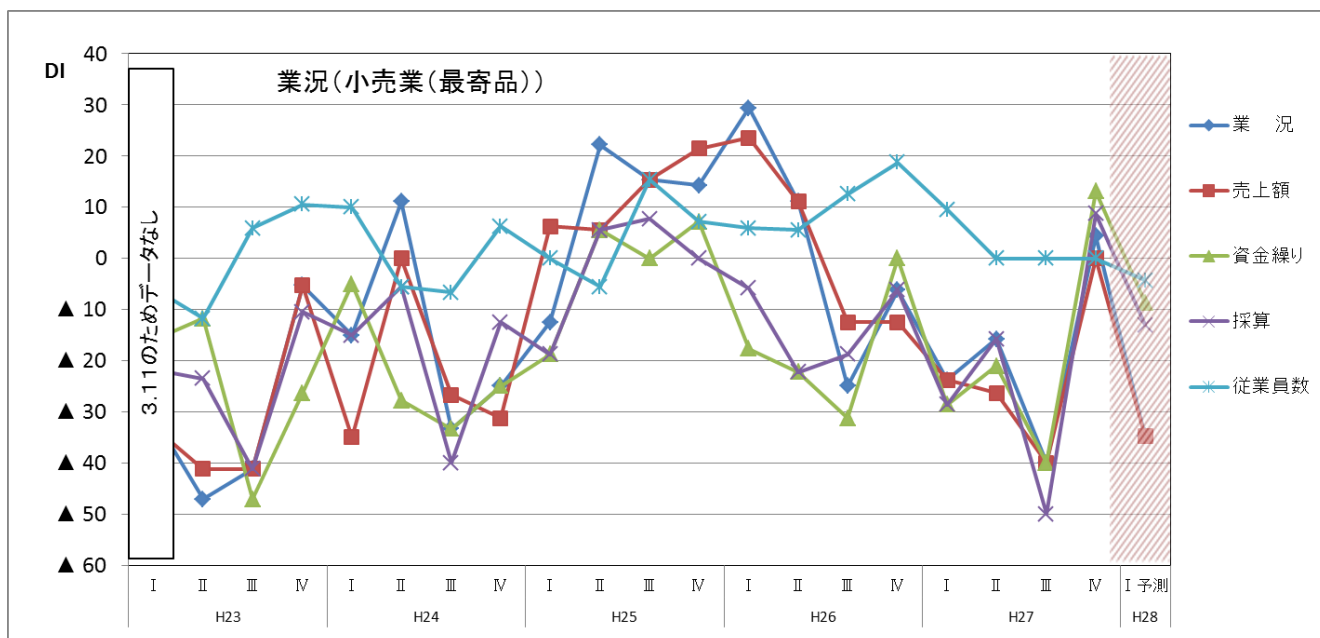


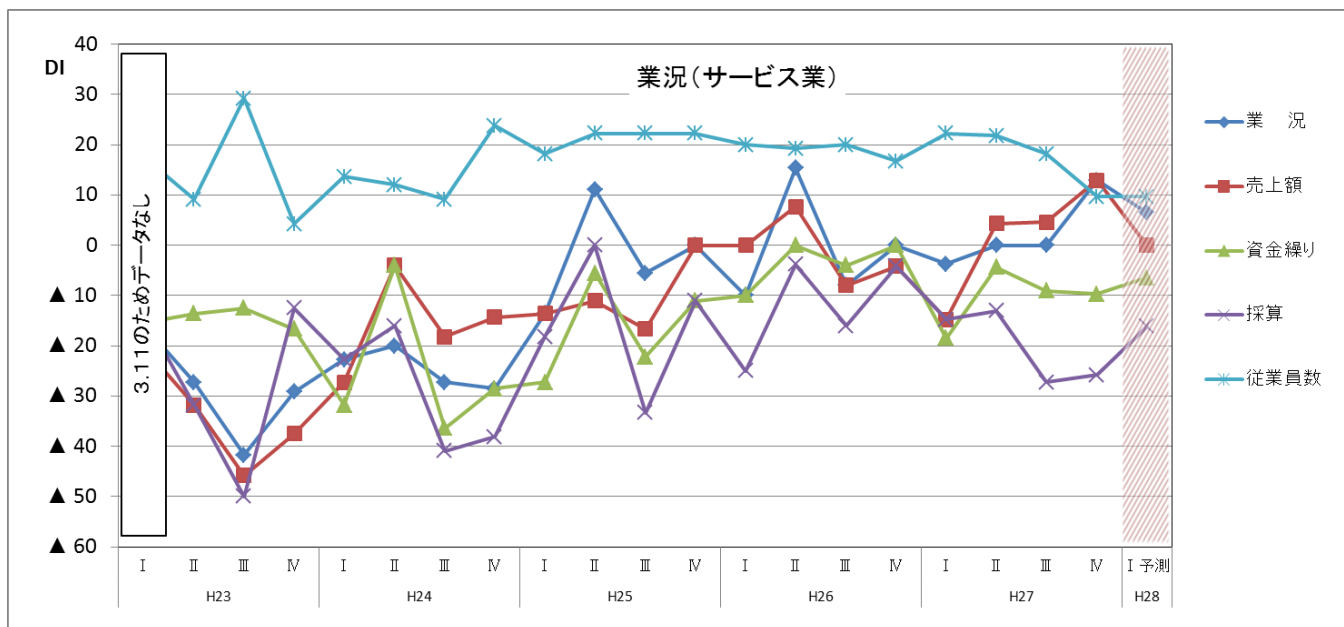
□設備投資の動向 設備投資件は建物 3 件と O A 機器、車輛運搬具各 1 件です。

□経営上の問題点









設備投資

全業種	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	8	4	4	5	7	4	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9
機械設備	-	3	1	6	3	4	2	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	4
車輛運搬具	-	3	4	3	5	10	3	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	4
建物	-	3	5	4	7	5	4	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3
その他	-	3	3	0	0	1	2	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2

製造業	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0
機械設備	-	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	2
車輛運搬具	-	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	0
建物	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
その他	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

建設業	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	1	1	3	0	2	0	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	0
機械設備	-	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
車輛運搬具	-	0	1	1	2	1	1	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	1
建物	-	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0

小売業 (最寄品)	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	0	0	0	1	0	0	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	2
機械設備	-	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0
車輛運搬具	-	1	2	0	1	2	1	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	1
建物	-	0	2	2	2	1	2	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1
その他	-	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0

小売業 (買回品)	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	1	1	1	0	1	2	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1
機械設備	-	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具	-	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	1
建物	-	1	1	0	1	2	0	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0
その他	-	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

飲食業	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0
機械設備	-	2	0	2	1	1	1	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	2
車輛運搬具	-	0	0	0	1	3	0	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0
建物	-	2	1	1	1	0	0	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	1
その他	-	2	2	0	0	1	1	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	1

サービス業	H23				H24				H25				H26				H27				H28
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I 予測
OA機器	-	3	1	0	4	2	2	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	6
機械設備	-	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0
車輛運搬具	-	1	0	0	1	2	0	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1
建物	-	0	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	1
その他	-	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0

以上